

2024年7月25日

各 位

会 社 名 HYUGA PRIMARY CARE株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒木 哲史  
(コード：7133 グロース市場)  
問合せ先 取締役最高財務責任者 大西 智明  
(TEL. 092-558-2120)

ソラミチシステムとHYUGA PRIMARY CARE  
在宅医療の効率化促進のため業務提携を開始

HYUGA PRIMARY CARE株式会社（以下、「当社」）が提供する報告書管理システム「ファミケア」は株式会社ソラミチシステムが提供するクラウド電子薬歴「CARADA 電子薬歴 Solamichi」（以下、「CARADA 電子薬歴」）と連携を目的に、在宅医療の効率化促進の業務提携を開始したことをお知らせいたします。

これにより、在宅医療の業務において、「ファミケア」で作成した医師やケアマネジャーへの報告書を「CARADA 電子薬歴」の薬剤服用歴（以下、「薬歴」）に改めて記載しなおす必要がなくなります。薬剤師の業務の手間を軽減することで、さらなる効率化をサポートします。



2040年には、高齢化率（65歳以上の人口）が約35%まで上昇すると推計される<sup>\*1</sup>なか、介護の必要性が高まり在宅医療のニーズは増加傾向にあります。在宅医療では、医師や看護師、薬剤師、ケアマネジャーなどがチームとなり連携を取りながらケアを実施するため、薬剤師にも在宅患者への対応が求められています。

在宅医療を行う薬局・薬剤師は、連携する医師や看護師、ケアマネジャーなど関係者に向けて、患者への処方内容や指導内容などを報告書にて情報共有する必要があります。

薬歴システムに入力されている最新の患者基礎情報や薬歴内容は、改めて報告書用に入力をし直す必要がありましたが、「ファミケア」が電子薬歴システムと連携することにより、互いの内容を確認しあえるようになります。これにより薬局・薬剤師の在宅医療に伴う手間の削減と業務効率化に貢献いたします。

**【「CARADA 電子薬歴」との具体的な連携内容について】**

① 連携できる情報

- ・患者基礎情報（服薬状況、併用薬など）
- ・薬歴内容
- ・報告書内容

## ② 利用方法

- 「ファミケア」を導入済みの場合:「CARADA 電子薬歴」の導入が必要
- 「CARADA 電子薬歴」を導入済みの場合:追加機能として申し込みが必要
- 「CARADA 電子薬歴」「ファミケア」未導入の場合:「CARADA 電子薬歴」導入時に「ファミケア」と連携で申し込みが必要

### <「ファミケア」について>

「ファミケア」は在宅患者数店舗平均200名を超えるきりり薬局で、実際に業務に携わる薬剤師が監修したクラウド型の在宅業務支援システムです。在宅業務において最も負荷が掛かる業務の一つが報告書の送付業務ですが、ファミケアは、記載した報告書を直接ボタン操作するだけで必要な送付先にFAX/メールが送信されるという唯一無二の機能を備えています。また在宅業務に精通する薬剤師から日々フィードバックを受けながらアップデートされているため、薬剤師にとってかゆい所に手が届くようなストレスフリーな操作性を実現しています。

### <「CARADA 電子薬歴 Solamichi」について>

「CARADA 電子薬歴 Solamichi」は、患者の症状や薬剤の処方内容、指導履歴などを記録できるクラウド型の電子薬歴システムです。薬剤師の業務を支援するサービスとして、処方際に飲み合わせの危険性が高い薬剤のチェック機能や、患者への服薬指導内容のナビゲーション機能などを搭載しています。近年ますます重要度が増している対人業務の強化、かかりつけ化の促進に役立つ「服薬フォロー」機能やトレーシングレポートの作成サポート機能も備えています。

また、薬歴の作成状況のチェック機能や患者対応業務のto doリストを備えており、クラウド型システムにより場所や時間を選ばずに薬歴の作成ができるため、薬剤師の業務効率化をサポートします。

2021年度グッドデザイン賞を受賞しました。

[https://bit.ly/site\\_solamichi\\_20211216](https://bit.ly/site_solamichi_20211216)



### 【株式会社ソラミチシステム 代表取締役社長 田浦 貴大氏からのコメント】

この度、HYUGA PRIMARY CARE 株式会社様が開発する、在宅支援システム「ファミケア」と当社開発の「CARADA 電子薬歴 Solamichi」のデータ連携が可能となりました。在宅業務の効率化の関心度は高く、特に報告書の管理に頭を悩ませている薬局は多いです。「ファミケア」は、在宅業務の「管理力」を向上させ、業務効率化を図るクラウド型報告書管理システムです。今回、クラウド電子薬歴「CARADA 電子薬歴 Solamichi」との連携で、薬局の在宅業務の効率化に大きく貢献できると信じています。日本トップクラスの在宅医療の実績・ノウハウをお持ちのHYUGA PRIMARY CARE 株式会社様とタッグを組んで、より良い医療の向上に貢献して参ります。

### 【HYUGA PRIMARY CARE 株式会社 代表取締役社長 黒木 哲史からのコメント】

株式会社ソラミチシステム様との協業により、当社開発の在宅支援システム「ファミケア」が薬歴システムとのデータ連携を開始する運びとなりました。クラウド電子薬歴「CARADA 電子薬歴 Solamichi」と「ファミケア」の連携により、使いやすさの向上だけでなく在宅業務の効率化が図れ、薬剤師はより対人業務へ集中することが可能です。また訪問先でも使用ができます。在宅医療での記録・報告に対し、煩わしさを感じてらっしゃる薬局・薬剤師の方にとっても、良き“相

棒”として活躍できると自信をもっておすすめします。日本全国の調剤薬局において在宅患者さんを受け入れやすい環境となるよう、HYUGA PRIMARY CAREは今後も尽力いたします。

※1：「令和2年版 厚生労働白書」<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/19/dl/1-01.pdf>

※CARADAは、株式会社エムティーアイの商標または登録商標です。

※ファミケアは、HYUGA PRIMARY CARE株式会社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

HYUGA PRIMARY CARE株式会社 <https://www.hyuga-primary.care>

TEL：092-558-2120 FAX：092-558-2121

広報担当：原 敦子 E-mail: [a.hara@kirari3.com](mailto:a.hara@kirari3.com)

以上